

事務事業評価シート

事務事業コード	019700	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	鳥取市知名度アップ大作戦事業		所属名	企画推進部	秘書課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2202	シティセールスの推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	媒体広告換算		30倍	30倍		
			0	0		
			0	0		
運営方法					外部委託	
					会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取市知名度アップ大作戦事業費			予算事業コード	01-02-01-03-02-13

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	関西圏、首都圏
意図 (どのような状態 にするために)	関西圏や首都圏などにおける本市の知名度や好感度をアップさせるため、各種メディアを使った広報を戦略的に展開し、観光客の招致や企業誘致、UJイターン者の増加を図る。
手段 (どうするのか)	観光客の増加、特産品の消費拡大、企業誘致、移住定住者の増加などを図るため、関西圏や首都圏などにおける情報発信や、政策上、必要な臨時的情報の発信を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別実績	首都圏や関西圏への各種メディアによる情報発信 情報発信 ・「すごい！鳥取市ワーホリ！」PR動画の制作、スペシャルサイトの公開 ・テレビでのCM放映 ・新聞、情報誌での広告掲載 ・鳥取市関西情報発信拠点での情報提供	首都圏を中心とした都市部への各種メディアによる情報発信 情報発信 ・「すごい！鳥取市ワーホリ！お話し体験キャンペーン」の実施 ・スペシャルサイトの制作 ・ワーホリ体験記の掲載 ・テレビでのCM放映 ・新聞、情報誌での広告掲載	首都圏を中心とした都市部への各種メディアによる情報発信 情報発信 ・「すごい！鳥取市ワーホリ！麒麟のまち拡大版 お話し体験キャンペーン」の実施 ・吉祥寺駅(東京)ポスタージャックによる告知ポスターの掲出 ・WEBメディア、テレビ等での情報発信	首都圏を中心とした都市部への各種メディアによる情報発信 情報発信 ・新たなプロモーション「それ、鳥取市だよ」に着手 ・?キャラクター「トトリ」氏、制作し、専用サイトを立ち上げWEBメディア等を中心に情報発信	首都圏を中心とした都市部への各種メディアによる情報発信
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	47,813	37,255	28,842	27,603	0	
	直接経費 A	33,375	22,617	21,599	20,413	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	5,000	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	24,398	22,617	11,599	18,540	0
一般財源	8,977	0	5,000	1,873	0		
人件費 B	14,438	14,638	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI] 媒体広告換算比	倍	目標	30
			実績	17	19	20	2.2	0
	(指標の説明) 関西圏、首都圏などにおける各種メディアの報道結果に基づく広告費換算額(倍率)基準値は平成27年度指標							
2	媒体広告換算額	千円	目標	86000	86000	86000	86000	86000
			実績	100360	194500	218626	32634	0
	(指標の説明) 関西圏、首都圏などにおける各種メディアの報道結果に基づく広告費換算額							
3	「砂の美術館」の認知度調査	%	目標	70	75	80	85	85
			実績	78	77	79	76	0
	(指標の説明) イベント出展の際の来場者アンケート							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】広報室 0857-30-8008</p> <p>【10次総の施策体系】2202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P37(企010)</p> <p>【事業の概要】 本市の全国的な知名度・認知度の向上により、観光入込客数や移住定住者の増加を図るとともに、本市に在住する市民自身も、自信と誇りを持てる市民愛着度の向上につなげていくことで、住む人・来る人に愛される鳥取市の実現を目指す。</p> <p>【事業の成果】 令和元年度からは、新たなシティプロモーション「それ、鳥取市だよ」に着手。鳥取市のもつ個性や魅力を全国に向けて強く印象付けていくことをコンセプトに、PRキャラクター「トットリー氏」を制作し、PRシンガーの公募キャンペーンを実施して短編動画を制作したほか、キャンペーンサイトの立ち上げやWEBメディアとのタイアップ記事、WEB広告等により首都圏・関西圏・中国四国地方を中心とした情報発信を実施した。</p> <p>平成29年度 22,617千円 平成30年度 21,599千円 令和元年度 20,413千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 人口減少が進み、自治体間競争が激しくなる中で、本市が広く認知され、選ばれるまちとなるべく、引き続き継続した取組を進める。</p> <p>その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。 その他財源の諸収入は、LINEスタンプ収入。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI] 媒体広告換算比	57%	54%	50%	4%	
	2	媒体広告換算額	117%	226%	254%	38%	
	3	「砂の美術館」の認知度調査	111%	103%	99%	89%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>本年度は、新たなシティプロモーション「それ、鳥取市だよ」に着手し、PRキャラクター等を制作するなど次年度以降に向けた土台作りと位置づけた事業展開としたため、当該年度の成果は評価基準とした媒体広告換算等に反映されなため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>人口減少が進み、自治体間競争が激しくなる中で、本市の魅力が広く認知され、選ばれるまちとなるべく、引き続き事業継続が必要。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	036300	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	シティセールス推進事業		所属名	企画推進部 政策企画課		

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成30年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2202	シティセールスの推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	媒体広告換算		30倍	30倍	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	シティセールス推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-01-61

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市ブランド(鳥取らしさ)
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市の魅力の向上、また浸透を図り、住む人にも来る人にも選ばれるまち鳥取市を実現する。
手段 (どうするのか)	ブランドスローガン「SQのあるまち」に基づく事業を展開する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画			インターネット放送 番組の配信 SQのあるまち推進 事業補助金による助成	インターネット放送 番組の配信 SQのあるまち推進 事業補助金による助成 鳥取市シティセー ルの映像制作	FMラジオ放送番組の 配信 SQのあるまち推進 事業補助金による助成 麒麟のまちフォトコ ンテスト・絵画コンク ールの実施	
	年度別実績			インターネット放送 番組の配信: 6回 (H3 0.10月~H31.3月) SQのあるまち推進 事業補助金による助成 : 4件	インターネット放送 番組の配信: 6回 (R1 7月~R2.3月) SQのあるまち推進 事業補助金による助成 : 2件 鳥取市シティセー ル映像の制作: 完成		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	10,389	10,862	0	
	直接経費 A	0	0	6,043	6,548	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	759	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	6,043	5,789	0		
人件費 B	0	0	4,346	4,314	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.60	0.60	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標	1	地域ブランド力(地域魅力度)	位	目標	0	0	120	100	100
				実績	0	0	171	181	0
	(指標の説明) ㈱ブランド総合研究所が実施するインターネット調査による。順位を指標としているため達成率は評価しない。								
2	[KPI] 移住定住者数	世帯	目標	0	0	1100	1100	1320	
			実績	0	0	1009	1271	0	
	(指標の説明) 目標値1,100世帯2,000人以上、基準値200世帯、351人(H26)								
3	[KPI] 鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数	万人	目標	0	0	320	320	320	
			実績	0	0	263	295	0	
(指標の説明) 基準値はH26									

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013</p> <p>【10次総の施策体系】 2202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P35(企006)</p> <p>【事業の概要】 鳥取市シティセールス戦略「SQのあるまち」に基づき、職員がSQの意味を理解・共有する取組、市民が主体となり本市の魅力を発信する取組への支援等、本市の認知度やイメージの向上と、地域への愛着の醸成を図る取組を進める。</p> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員がSQの意味を理解・共有する取組 <ul style="list-style-type: none"> ・SQプロジェクトチームによる政策課題、職員提案の検討 (多文化共生チーム、旧本庁舎・第2庁舎賑わい創出実現チームを新設) ・SQのあるまちアクションプランを各所属で策定 ・リーダー職員研修の実施(1回：令和元年11月12日) 市民が主体となり本市の魅力を発信する取組への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・SQのあるまち推進事業補助金による助成(2件：616千円) ・インターネット放送番組の配信(6回：3,876千円) 鳥取市シティセールス映像の制作(1,518千円) <p>【今後の課題・方向性】 職員がSQの意味を理解・共有する取組を進め、職員の資質向上を図る。 また、市民が主体となり本市の魅力を発信する取組(SQのあるまち推進事業補助金)への支援を実施するとともに、地域コミュニティFMを活用したラジオ放送を行い、その収録内容をYouTubeで配信することで、本市のみならず麒麟のまち圏域の各町の魅力も発信していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	地域ブランド力(地域魅力度)			143%	181%	
	2	[KPI] 移住定住者数			92%	116%	
	3	[KPI] 鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数			82%	92%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	SQのあるまち推進事業補助金による助成、インターネット放送番組の配信、鳥取市シティセールス映像の制作等、計画どおり今年度事業を完了。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	SQのあるまち推進事業補助金による助成、インターネット放送番組の配信、鳥取市シティセールス映像の制作等、概ね年度目標どおり。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>SQの各プロジェクトチームにより、様々な政策課題の解決に部局横断して取り組む。また、エリアプロモーション事業として地域コミュニティFMのラジオ放送をメインとし、その収録内容をYouTubeで配信するなど「麒麟のまち圏域」各町の魅力も発信していく取組にしていく。</small>	